

2026年7月18日

YACかわら版 732

アルバートダム

ダム決壊

六藍水庫
南シナ海まで約500km

19.8340, 36.9395

川などをせき止め、水をたくわえるダムは

000 km

社会に不可欠なものですが、予期せぬ大雨が原因で事故が発生することがあります。YACかわら版493はスーダンのアルバートダム決壊（けっかい）を衛星データと使って説明しました。①②

7月2日に台風9号が、次の日には台風10号が発生し、ダブル台風の進路予想が報道されていました。その後台風10号は中国大陸にむかい、7月6日に熱帯低気圧に変わり大規模な「50年に1度」といわれる洪水を発生させました。広州で南シナ海に注ぐ珠江（しゅこう）の上流西江（せいこう）の支流鬱江（うつこう）のさらに支流雲表江（うんぴょうこう）に六藍水庫（ろくらんすいこ）があります。7月6日10:20に高さ42.m長さ約500mの堰堤（えんてい）の2ヶ所が決壊（けっかい）しました。洪水の被害は極めて大きいことが衛星画像からも推察されます。ダム湖の底面が土色に見えます。③④

六藍水庫東約5.5kmの雲表水庫（うんぴょうすいこ）でも堰堤を水が越え、堤体に亀裂が生じたと報じられています。2つのダムは土や粘土、石を積み上げて造られた「土石ダム（アースダム）」と呼ばれる構造です。⑤⑥

2つのダムの下流域には土石流の痕跡のようにもみえます。AB昨年と同時期の観測データを比較してみると、大きな変化がおきているようです。CD

地域の方々の復旧・復興の懸命な努力が展開されています。

